令和2年度 第1回広尾町教育委員会会議録

- 1 日 時 令和2年4月23日（木）午後1時30分～2時12分
- 2 場 所 コミセン第1会議室
- 3 委員の出欠席 出席 中村委員、武藤委員、大森委員
欠席 石山委員
- 4 教育長の出欠席 出席
- 5 出席した職員 管理課長、社会教育課長、管理課長補佐、
学校給食センター所長、学校教育係長
- 6 町民憲章朗読
- 7 開 会
- 8 議 事

教育長(13:30)

〉 議事に入る前に報告が1件あります。石山委員より欠席の届け出がありましたので報告させていただきます。

〉 それでは早速議事の方に入っていきたいと思います。日程第1、報告事項1「会議及び諸行事報告」について説明をお願いいたします。

管理課長

〉 それでは報告事項1、会議及び諸行事報告について、3月24日から4月22日までの報告をさせていただきます。

（議案1頁により説明）

〉 以上、教育委員関係の会議及び諸行事を報告させていただきました。2頁の事務局職員関係については説明を省略させていただきます。

教育長

〉この件に関して何か質問等がありましたら発言をお願いします。よろしいでしょうか。

(各委員「はい」)

〉続きまして、報告事項2「令和2年度教職員の人事異動について」説明をお願いいたします。

管理課長

〉それでは3頁をお願いします。報告事項2であります。令和2年4月1日付教職員人事異動についてでございます。これにつきましては、3月の教育委員会会議でお話をしているので説明のほうは省略いたします。今年度、教員補助員につきましては広尾小学校6名、豊似小学校1名、広尾中学校2名、それと広尾中学校に教科指導助手2名の予算措置をしておりましたが、今年度は全ての人数が埋まるという採用となっております。

教育長

〉この件に関しまして何か確認等がございましたら発言をお願いします。

中村委員

〉ないです。ありません。

教育長

〉よろしいでしょうか。(各委員「はい」)

〉次に日程第2、議案第1号、「広尾町学校運営協議会委員の補充任命について」提案理由の説明をお願いします。

管理課長

〉こちらのほう、広尾町学校運営協議会規則第8条の規定により教育委員会に諮るものでございます。豊似小学校においてはPTA役員の異動と教職員の異動であります。広尾中学校については地域住民の方が転出されたことと、PTA役員の異動であります。任期につきましては前任者の残任期間となっております。

教育長

〉ただいまの説明でご質問等がありましたら発言をお願いします。よろしいですか。(各委員「はい」)

〉次に日程第3、議案第2号、「広尾町学校給食審議委員会委員の委嘱について」提案理由の説明をお願いいたします。

学校給食センター所長

〉 それでは議案第2号の「広尾町学校給食審議委員会委員の委嘱について」ご説明いたします。7頁をお願いいたします。別紙1が任期満了となる委員10名でございます。任期満了の月日は令和2年4月30日までであります。次に8頁をお願いいたします。別紙2、新たに委員として委嘱する者10名であります。委嘱年月日は令和2年5月1日であります。10名のうち新たに委員として委嘱する方は4名となっております。父母の会代表の広尾中のPTA会長の堀田さん、豊似小学校PTA会長の五十嵐さん、学校給食担当者代表広尾中学校の中浦先生、そして学識経験者代表の広尾中学校PTAの三浦さんであります。また広尾小学校の高橋校長ほか5名につきましても昨年に引き続き委嘱したいと考えております。この10名を来年の4月30日までの期間委嘱するものとしてお諮りするものであります。よろしくをお願いいたします。

教育長

〉 今の説明に関しご質問等がありましたら発言をお願いします。

大森委員

〉 委嘱する方々についてどうということは特にはないのですが、学校給食審議というのが、今までどのような形どのような内容が行われてるとというのがわかる範囲で構わないので教えていただきたいと思います。

学校給食センター所長

〉 私が把握している範囲ですけど、ここ数年は開催されておられません。学校給食審議委員会というのは給食に関する重要な事項に関して何か審議する案件があったときに開催されるものであります。そういったことがここ数年ありませんので、開催はしていません。直近で開催されているのが恐らく平成25年頃だったと思いますけど、学校給食費の改定の審議があったときに開催しているものであります。以上です。

大森委員

〉 ごめんなさい。もう一度、ちょっと最後の部分教えてください。平成25年のとき何があったかというところを

学校給食センター所長

〉 学校給食費の改定があったときに審議会を開いて、審議していただいています。

大森委員

〉 学校給食審議委員会というのはどういう目的で設置されているのでしょうか。

学校給食センター所長

〉学校給食審議委員会規則というのがあります、こちらのほうに設置目的というのがあります。こちらにつきましては学校給食に関する運営の適正かつ円滑ならしめるため審議会を置くということになっています。内容につきましては、学校給食の運営に関する重要な事項について審議をし助言を行うということと、その審議を行うための委員会はこれに必要な調査、研究を行うということでございます。そのために先ほどおっしゃった委員10名をもって審議を行うものであります。以上です。

大森委員

〉日頃から学校給食に関して勉強されるとか研修をされるとか、そういうようなことはないですか。

学校給食センター所長

〉そういうことはないです。

大森委員

〉こういう審議を行っている中で、こういうことはやっておいたほうがいいかなとか、こういうことはやってみたいとかっていうことはありますか。

学校給食センター所長

〉この委員会ではありませんけれども、年に1回給食担当者の会議というのを7月か8月くらいに行っておりまして、その中で学校の担当者が各学校の職員それから児童・生徒の意見・要望をまとめてもらって、そこで話をするというのを年1回やっております。そこでそういったやれるものは話を受けて検討することになっています。

大森委員

〉そうすると審議委員の方々は何かあったときにいろいろ考えられると思うんですけど、どこを抛り所にして判断されるのかなというのを皆さんはどう思っているのかなと思うんですね。

学校給食センター所長

〉そういうことがあったときには、招集して、会議を開いて、皆さんの意見を聞くということとはしようと思っております、最近が開いてはいないんですけども、中学校の単価ではないんですけど、給食費の単価の変更ではないんですけど1年間の食数の分について、基準食数といって、給食費を請求する時には大体1年間で例えば中学1年生だとすれば200食、198食だったかな、あ、200食ですねとか、中学3年生だと190食だとか決まって概

算で請求するんですけども、その基準食数という部分をちょっと変えてくれないかという相談があったもんですから、その時には会議は開いていないんですけど委員の皆さんに書面開催という形でご意見を伺いするという事はしました。

大森委員

〉わかりました。ありがとうございました。

教育長

〉ほかに何かありませんか。（各委員「なし」）それでは次に移りたいと思います。
〉日程第4、議案第3号、「広尾町社会教育委員の委嘱について」提案理由の説明をお願いします。

社会教育課長

〉はい、9頁をお願いします。広尾町社会教育委員に関する条例第2条の規定により、広尾町社会教育委員の委嘱について教育委員会に諮るものです。記といたしまして、1番、任期満了となる委員についてです。記載のとおり10名の方です。任期満了年月日につきましては令和2年4月26日、新たに委員として委嘱する者については別紙のとおりとなっております。委嘱年月日につきましては令和2年4月27日、任期につきましては2年間です。次に10頁をお願いします。10頁の上から3番目、広尾高等学校の学校長が退職されたので小島先生に新任としてお願いするものです。それ以外の9名につきましては再任という形をとっています。また、前任の1名の方につきおましては会議に出席することが難しいということもありまして、今回委員からは外れていただきました。以上であります。

教育長

〉この件に関して質問等がありましたら発言をお願いします。よろしいでしょうか。（各委員「はい」）それでは次に移りたいと思います。
〉日程第5、議案第4号、「広尾町文化財専門委員会委員の補充委嘱について」提案理由の説明をお願いします。

社会教育課長

〉はい、11頁をお願いします。広尾町文化財保護条例第18条第3項の規定により、広尾町文化財専門委員会委員の補充委嘱について教育委員会に諮るものです。記といたしまして、辞任する委員につきましては皆添前広尾高等学校学校長であります。辞任年月日につきましては令和2年3月31日で定年退職によるものです。新たに委員として委嘱する者ですけど小島政裕さん、4月から赴任されました新たな広尾高等学校の学校長です。委嘱年月日については令和2年4月1日とし、任期につきましては残任期間であります令和3年4月25日

までとするものです。なお、他の委員さんにつきましては12頁をご覧いただきたいと思
います。以上です。

教育長

〉はい、この件についてご質問等がありましたら発言をお願いいたします。よろしいでし
うか。（各委員「はい」）

〉それでは、日程6に行く前にですね、別冊でお配りしております追加議事日程をすす
めたいと思います。

〉追加議事日程第1、議案第5号、「広尾町教育委員会事務局職員の人事異動について」説
明をお願いいたします。

管理課長

〉はい、広尾町教育委員会事務局職員の人事異動について説明をいたします。今回、5月1
日付ですね、図書館係長の三崎奈美子についてですね、大学等での単位取得状況を調査し
たところ社会教育主事の講習等の規定に定める科目及び単位数はすでに習得済みであるとい
うことがわかりましたので、この度、社会教育主事の発令をいたしたいということで教育委
員会にお諮りするものであります。以上です。

教育長

〉この件に関しまして質問等がありましたら発言をお願いします。

〉特に図書館に関して社会教育施設ではありますが、その図書館に社会教育主事を配置しな
ければならないということではないのですけども、社会教育施設として充実した図書館運営
を図るため、広尾町としては社会教育主事を配置したいという考えでありますのでご理解を
いただきたいと思います。よろしいですか。（各委員「はい」）

〉それでは、次に日程第6、その他です。事務局から何かありますか。

管理課長補佐

〉はい、私のほうから2点ほどございます。まずはじめに7月に予定されておりました北海
道教委連の市町村教育委員研修会についてなんですけど今週に入ってから連絡がありまして新
型コロナウイルスの関係で中止となりましたのでご報告いたします。次に2点目です。補助
事業の関係です。お手元に「施設整備計画の事後評価」という資料を配付していますのでご
覧いただきたいと思います。平成29年度から令和元年度の3年間で、国の補助を受けて豊
似小学校校舎改築工事を行っております。この度、計画期間が終了しましたので、交付金の
交付要綱に基づき、この計画の事後評価を行い、文部科学大臣に報告するとともに、ホーム
ページ等で公表しなければならないという決まりになっています。また、評価にあたっては
教育委員会の事務担当者だけでなく、外部の有識者を含めた委員会等で評価してもらうこ

とが望ましいとされていることから、本日の会議で報告をさせていただき、委員の皆様にご意見をいただきたいとするものであります。工事の概要であります。耐震基準を満たしていなかった豊似小学校校舎を改築するものでありまして、平成29年度から平成30年度まで新校舎の建築、令和元年度において旧校舎の解体を行ったものであります。この事業について、今回事後評価を行うこととなりますが、事後評価については、3頁に案を作成しております。本日、委員の皆さまからいただいた意見につきましては、2頁の4「総合的な所見」として整理させていただきます。事後評価の内容について説明をさせていただきます。3頁の(2)地震、津波等の災害に備えるための整備については、【目標の達成状況】については「目標を達成した」としてあります。【所見】については「豊似小学校改修（危険改築）により、町内の学校施設の耐震化が100%となり、児童・生徒が安心して学校生活を送る環境が整備された。」とするものであります。2頁の3、事後評価の実施、(1)実施時期及び(2)評価の方法についてであります。令和2年4月23日（本日）の教育委員会において報告し、意見を求めた。また、（9月に毎年作成しております、）令和元年度の教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告において、外部の学識経験者2人に意見・助言をお願いする。事後評価の内容については、本町のホームページにて公表する。」とするものです。今回の事業については、老朽施設（耐震基準を満たしていない施設）の更新ですので、4、総合的な所見の案といたしましては、記載のとおり「施設整備計画の目標は、達成できた。」とし、この事業により学校施設の耐震化率が100%となったことから、「豊似小学校改修（危険改築）について、児童や保護者から好感触を得ているほか、この改修事業により町内の学校施設の耐震化が100%となり地域住民から高い評価を得るなど目覚ましい効果を上げていると言える」としてあります。これにつきまして、ご意見等をいただければと思いますので、よろしくお願いいたします。以上です。

教育長

〉今、報告があったとおりですけど、特に意見等がございましたら発言をお願いします。

武藤委員

〉よろしいですか、豊似小学校は避難所にも指定されているんですね。その辺については触れる必要はないんですか。避難所としての役割とか。

管理課長補佐

〉避難の物資等は備蓄されていて避難所になっているんですけど、今回の評価報告には含めなくて良いと思います。

武藤委員

〉わかりました。

教育長

〉あくまでも避難所の指定というのは広尾町の地域防災計画に基づいて町が指定をすると、公共施設あるいは民間施設をというふうになっていますので、この補助金をもらうための目的ではございませんので、ただ耐震基準を満たしたということで新たに、体育館は従来から避難所になっていましたけど校舎についても今回指定をさせていただいて、一定程度資機材も2階のほうに備えて避難所としての機能も満たしているような形で整備をさせていただきます。

〉何か意見等があれば。

大森委員

〉はい。地震、津波等の災害に備えるための整備として目標を達成しているとのことですが、一つちょっと気になるのが建物と周りの土地の高さがって問題があったかと思うんですけど、そのあたりで今後経過を観察してよく注意をしていかなければならないと思いますが、それについてどうでしょうか。どのように考えられてますでしょうか、あるいは対策等、どうかということは考えられていらっしゃるでしょうか。

教育長

〉昨年、大雨警報が出ていましたけれど、その時にも学校にはこういう事情だから状況を把握してくれということで見ていただいております。従来の校舎よりもまだ低いレベルで校舎が設置をしているということで大雨による床上浸水等の危険性はあるというふうには私と考えておりますが、もう完成しておりますのでどうにもならないのかなというふうには思っています。対策として管理課長に指示したのはですね旧豊似中学校の校舎が空いておりますので、そこに土嚢を用意しておいてくれと、水が出たときについては側溝もありますけど、いざ校舎に水が入るような状況になったときには瞬時に土嚢を設置するような対策もとっているところであります。

大森委員

〉何があったときに具体的にどのように動くかということは、子どもたちをどのように避難させるとかという部分を実際にシミュレーションして1回、自分の体を動かしてやってみなければわからない部分があるかなと思いますので、なるべく早い時期に避難訓練じゃないですけどどうやって避難したらいいのかというのをやっていただければと思います。

教育長

〉去年も今年もですけど、十勝の教育目標の中に学校における防災教育というのも目標として掲げています。毎年学校では年に1回以上、防災訓練、避難訓練を実施しておりますし、実際に避難所となる学校、災害はいつ発生するかわかりません。日中なのか夜なのか、日中だと子どもたちもいます。そういうときに日頃からどういう備えをすればいいのかという

のも含めて今後やっていきたいと考えております。あわせて教職員についても同じであります。昨年、災害が起きたときの教職員の配備体制についても定めて学校に、校長会議のときに説明して、我々は瞬時に行くことができませんので、避難施設になっているということがありますので、もし避難してきた人については速やかな誘導をお願いしたいということをお願いしてございます。その後については、教育委員会の指示に従うようにということで周知をしているところであります。よろしいでしょうか。

大森委員

〉はい、ありがとうございます。

教育長

〉それではこの件については終わります。ほかに何かありますか。

管理課長

〉はい。本日付です。新型コロナウイルス感染症の蔓延防止のための出勤者の抑制にということで道から通知が来ております。これはあくまでも道立学校長に宛てた通知の文書だったんですけども、臨時休業中、5月6日までなんですけども必要な業務への対応に考慮しつつ各学校においては、原則として在宅勤務の積極的な活用や年次休暇の取得を奨励するなど職員の5割を目標に出勤を抑制すること、また可能な学校においては5割以上の取り組みを積極的に行う。出勤する職員については勤務時間のスライドを活用した時間の割振りや時差出勤により感染リスクの低減に努めることという通知を道から今日、発出をされております。実は今日の道新の朝刊のほうにもですね、この記事が取り上げられておまして教育庁の事務局職員についても明日から出勤者5割に向けた取り組みを徹底する予定だということでもあります。まだ市町村向けということではないのですが、今後、教育委員会としてどうしていかなければということでもあります。

教育長

〉ちなみにですね、教育現場だけではないと思いますし非常事態宣言を出している北海道もですね、道職員もそうですけども、町部局の職員も、通達があるんだろうというふうに思います。ただ今日確認したところ総務課にはまだそういう通知が入っていないということでもあります。課長の説明では道立学校に通知があったということで広尾では広尾高校が該当になるんですけど、今後ですね、たぶん市町村教育委員会、教職員それから我々事務局職員含めてですね、そういう5割体制の中で出勤をするというような要請があるものというふうに考えておりますので、できるだけ要請に基づいた形で本当に実際にできるのかできないのかも含めて内部で検討しているところでございますけども、極力要請に従いたいという考えではおりますので、何らかの形でまた皆様には報告したいと思っております。実施段階になっ

たときに報告したいと思っております。ただ、現実として可能かどうかということ、これは職種によっても違うと思うんですね、町の窓口業務を5割減らしたら来客対応もできなくなるのかなと、うちのほうは窓口はないので実施は可能かなとは思っていますが職場によっては、例えば老人ホームだとか特老だとかというのは絶対に無理な話ですね人員的にも充足しているわけではないので、5割なんて話には絶対になっては来ないと思います。ちなみに病院もそういう形でありますので、実施不可能ということで昨日の対策会議の中で考え方を示されています。職種によるんだらうと思っておりますけれども実施段階になったらまた何らかの形で報告したいと思っております。なにかございますでしょうか。よろしいですか。（各委員「はい」）

〉ほかに何かありますか。

管理課長

〉ありません。

教育長

〉委員の皆様から何かありますか。（各委員「ありません」）

〉それでは、以上をもちまして令和2年度第1回教育委員会会議を終了させていただきます。お疲れ様でした。（14:12）

この会議録は、令和2年4月23日に開催の教育委員会会議の確定に基づいて作成した。
（当日の議案は別紙のとおり）

教育長 菅原 康 博

教育長職務代理者 中 村 孝 夫

（令和2年5月1日調製）

管理課長